

# 学校の魅力 学生目線で発信

常葉大、短期大学部

常葉大と同大短期大学部は7日、学生による大学の広報チーム「トコハ広報大使」を初めて結成し、12人を1期生に任命した。学校生活の様子をSNS（交流サイト）で発信したり、PRイベントの企画を考えたりする活動を通じて、同大の魅力を高校生や地元住民に伝えていく。

## 広報大使に12人

学生目線で学校の特徴や受験生の求める情報を発信するため、同大が学生を対象に初めて募集した。学生は定期的に会合を行い、オープンキャンパスや学園祭に合わせたイベントを考えたり、ゼミ活動や学食の様子をSNSに載せたりしていく。同チーム公式のチャルチャーチューバー（Vチューバー）も考案済みで、大学のPRに活用するという。

静岡市駿河区の常葉大静岡草薙キャンパスで開かれ

任命書を受け取った「トコハ広報大使」の学生ら  
＝静岡市駿河区の常葉大静岡草薙キャンパス



た任命式で、学生は江藤秀一学長から任命書を受け取った。教育学部4年の山本洵生さん(21)は「どんなことができるだろうか」とわくわくしている。近くの他大や団体ともコラボレーションしていきたい」と意気込みを語った。  
(政治部・池谷遥子)